

長浜市杉野地区



4集落が課題を共有 3つのプロジェクトで地域おこし

【平成21年度】 集落機能促進事業

杉野地区は、高時川の支流である杉野川の最上流部に位置する金居原、杉野、杉本、音羽の4集落からなる地域である。地域では人口減少、少子高齢化が進行し、集落によっては高齢化率が50%を超え、集落内に子供がいないという状況を迎えていた。

そこで当地域では、4集落の区長と前区長を始めとする地域住民で構成される「杉野川地域づくり協議会」を実施主体として、4集落が補完し合い「自助・共助・公助」による持続可能な地域作りを目的に、集落機能促進事業に取り組んだ。

活動の軸となる3つのプロジェクト

事業ではまず、「杉野地域の将来」について、4集落の住民がワークショップ形式で意見を出し合った。そこから、具体的な活動計画を検討し、「乙羽農園プロジェクト」、



獣害防止柵の設置

「KOSS結の郷プロジェクト」、郷土料理習い隊プロジェクト」の3つのプロジェクトを軸に、活動を進めることとなった。

「乙羽農園プロジェクト」では、地域の耕作放棄地(30a)を活用し、獣害防止柵の設置、草刈り、そばの種まきを行った。耕作放棄地を住民の共同作業により農地として蘇らせ、耕作放棄地抑制のモデル農地とすることが狙いだ。

4集落の頭文字から名付けられた「KOSS結の郷プロジェクト」は、地域の魅力を地元住民が良く理解し、さらに対外的にPRしていくための取組として、地域のメインストリートへのあじさいの植栽や、地域情報を内外に向けて発信していくため、ブログ教室を開催するとともに、ブログ「KOSS結の郷だより」を開設した。

「郷土料理習い隊プロジェクト」では、食生活の近代化に伴い食文化の継承ができていないことから、郷土料理の味と技を次世代に引き



あじさいの植栽



トチの実拾い



トチの皮むき

継ぐため、都市住民を地域に招き「トチ餅づくり体験交流会」を開催した。当日は県内外から22名が参加し、都市住民との交流が図られた。

4集落が地域の課題を認識・共有

地域に存在する問題を「自分たちの課題」とありと地域住民が認識し、共通課題として4集落が協力して取り組めたことが、本事業の成果である。またこれまで、集落間では挨拶をする程度であったが、4集落共同の活動を通して築かれた強い絆は、地域住民にとって大きな財産となった。

こうした取組は、まだ地域全体には波及していないが、事業が一つの「きっかけ」になり、乙羽農園でのエゴマ栽培やブログ「KOSS結

地域の声

【写真左から】杉野川地域づくり協議会（会長）藤田稔さん・（会員）脇坂治男さん・（副会長）前田正男さん・（会員）藤田繁光さん・（事務局長）松本長治さん



- 高齢化率が50%を越す集落も出てきている中、事業のタイミングが良かったです。
- 取組を通して、4集落の住民間で築かれた関係は大きな財産です。

◆活動で工夫したこと

- ・ 活動への協力を押し付けず、「自然体」で協力してもらった。
- ・ できる範囲で無理なく活動した。

◆地域活性化のキーポイント

- ・ まずは「よろまいかい」という人で始めてみる。活動の足を引っ張る人もいるが、根気よく活動していくことが大事。

◆今後の展望

- ・ 地域に水車を設置したい。

活動組織問い合わせ先
KOSS結の郷（担当）脇坂治男
☎ 0749-84-0123

Memo	
金居原（かねいほら）	【戸数】70戸
	【人口】165人
	【高齢化率】54.5%
杉野（すぎの）	【戸数】104戸
	【人口】351人
	【高齢化率】30.8%
杉本（すぎもと）	【戸数】26戸
	【人口】68人
	【高齢化率】42.6%
音羽（おとわ）	【戸数】9戸
	【人口】19人
	【高齢化率】52.6%

《問い合わせ先》 長浜市北部振興局産業振興課 ☎ 0749-82-5902

【長浜市職員のコメント】
この事業を通して、地域の課題と良さを再認識することができ、各種体験事業や交流会を開催することで、他の地域との交流を深めることができました。今後も、4集落の財産である自然や文化を活かした地域づくりを継続いただき、まさに「結」の精神で、結束力のある杉野地域の発展を期待しております。